

第190回液体クロマトグラフィー研究懇談会例会

日 時:2005年11月 1日(火) 13時~17時30分

会場: [東京理科大学薬学部校舎](#) [薬学部1442教室](#)(14号館4階) [アクセス](#)
[千葉県野田市山崎2641、電話:04-7121-1501、交通:東武野田線「運河」駅下車]
薬学部校舎へは、理工学部校舎を通り抜ける必要があります(徒歩7-8分)。
最寄り駅からのアクセスは[Yahoo路線](#)でお調べ下さい。

講演主題:食品分析への展開

講演

1. 講演主題概説 (13:00~13:05)
(アサヒビール(株))望月 直樹
2. 食品分析への展開 (13:05~13:20)
(アサヒビール(株))望月 直樹
3. LC/MS/MSを用いた農作物中残留農薬の迅速一斉分析法 (13:20~13:50)
([\(財\)雑賀技術研究所](#))谷澤 春奈
4. 残留動物薬分析 (13:50~14:20)
([埼玉県衛生研究所](#))堀江 正一、竹上 晴美
5. リンゴカビ毒パツリンの分析 (14:20~14:50)
([星薬科大学薬学部](#))伊藤 理恵
6. 固相抽出法の食品分析への応用 (15:05~15:30)
([昭和電工\(株\)](#))篠田 晶子
7. UPLC/MS(/MS)とメタボノミクスの食品分析への応用 (15:30~15:55)
([日本ウォーターズ\(株\)](#))佐々木 秀輝
8. LC/TOF-MSによる食品残留分析の実際 (15:55~16:20)
([横川アナリティカルシステムズ\(株\)](#))滝埜 昌彦
9. 食品分析への技術展開(不斉光学検出器) (16:20~17:00)
([中部大学応用生物学部](#))山本 敦
10. 総括:食品分析へのHPLCの活用 (17:00~17:30)
([東京理科大学薬学部](#))中村 洋

参加費(含講演資料集代)

LC研究懇談会会員:1,000円、会員外:3,000円、学生:500円(当日受付にてお支払い下さ

い)。

カタログ展示

1小間:5,000円(場所スペースは運営委員に一任させていただきます)

懇親会

講演終了後、講師を囲んで立食パーティーを開催します(薬学部食堂を予定)。会費：1,000円。

申込方法

参加希望者は、別紙の参加申込書([ここをクリックして](#)現れるページをプリントアウトしてご使用下さい)にご記入のうえ、FAXにより又は郵便によりお申し込み下さい(定員をオーバーした場合のみご連絡します。)

申込先

郵便番号141 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号
(社)日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会
[電話:03-3490-3351、FAX:03-3490-3572]